

玉永寺通信

2016.9
第50号



エレナ・ガジエゴさん講演会

昨年10月31日から1週間、玉永寺前坊守がパラオ諸島慰霊友好親善訪問団に参加しました。そのとき、偶然、友人となったのがエレナ・ガジエゴさんです。

エレナさんは上智大学准教授で、日本の文学を母国のスペイン語に翻訳する仕事をされていますが、今は戦跡を訪ね、日本の戦争についての著書を執筆しようと準備されています。4月23日から3日間、前坊守を訪ねて富山へ来られることになり、24日に急きよ講演会を催しました。上は参加者の皆様との記念写真です。

講演では世界中の戦争をなくすための活動をされていることや、「いのちのビザ」を発行し6000人を救った杉原千畝のお話をされました。戦争に流されていく社会にあっても、思い悩み止まることの大切さを話されました。お寺でこのような平和を願う講演会を開くことができて、とてもうれしく思っています。

今年の前半は大変行事が多くなり、充実した内容になったと思います。今後も開かれた寺院活動に邁進したいと思っています。皆様のご協力をお願い申し上げます。

住職

玉永寺日誌

4月16日 子ども会歓迎会

地域の小学生の減少により休会していた子ども会ですが、5名にまで増加して復活することができました。夏休みにはラジ体操と宿題をやりましょう会も実施しました。境内に子どもたちの元気な笑い声が響いています。



4月18日 日帰り参拝団



3年に1度のペースで実施している参拝旅行です。今年はJRを使って日帰りでお参りしてきました。参加者は7名で私と坊守が引率。修復が完成した阿弥陀堂等の諸殿拝観、白書院でのお斎、帰敬式（おかみそり）、須弥壇収骨、大谷祖廟納骨という日程でした。

5月28・29日 祠堂経法要

1日目は新湊長栄寺住職となった、弟の杉谷正俊氏から玉永寺の歴史について、プロジェクトを使ってお話してもらいました。2日目は舟橋村等通寺住職、高谷純夫氏にお話をいただきました。



7月23日 クロポツケ同朋の会



上市町横越のクロダ電機さんがカルチャールーム「クロポツケ」を開設され、試みとして同会場で同朋会を実施しました。

モニターでパワーポイントを表示して法話するなど、初めての事を色々やってみました。なかなかの盛り上がりでこれからの可能性を感じました。30人の参加で、8月27日にもクロポツケで開催します。来年から本格的に実施しますので、皆さま気軽にご参加ください。

7月29日 小学生交流事業



東京品川区の豊葉の杜学園と地元の上条小学校の子どもたち110名が玉永寺を訪れました。戦時中の集団学童疎開が縁となっています。前坊守が平和の願いを込めて戦争体験の話をしました。

8月15・16日 暁天講座

今年も瀧上知明氏、見義智証氏の法話を、朝のすがすがしさの中で拝聴しました。



第十一組推進員養成講座



玉永寺での座談会の様子

「推進員養成講座」とは共に聞法に勤しむ仲間を見出していこうという研修会です。近隣の寺院が協力し、地元の寺院を会場として3月から4月にかけて5回研修し、6月に本山で2泊3日の奉仕団を実施しました。全部で29名、玉永寺からは中川治さん、河井正恒さん、河井栄子さん、柳瀬久さん（地元研修のみ）、また聴講生として中川幸子さん、柳瀬篤子さんが参加してくださいました。

今回は座談会を中心とした内容で、様々なテーマで僧侶と門徒が膝を突き合わせてじっくりと話し合うことができました。5年ごとに実施します。今回は皆様もぜひご参加ください。



玉永寺 親鸞聖人に会う

報恩講

10月10日(月) 午後1時半 日中法要

法話 玉永寺住職 石川正穂

10月11日(火) 午前10時 晨朝法要

午後1時半 日中法要

法話 東近江市 玄照寺住職

「さよなら親鸞会」(サンガ伝道叢書)の著者

瓜生 崇氏

新宗教を脱会し大谷派住職に就かれた

瓜生さんの法話を拝聴しましょう

みなさま、ぜひお参りください。



エレナさんの友達が
玉永寺のイラストを
描いてくださいました

玉永寺通信

発行所 富山市水橋小出 52 真宗大谷派玉永寺 TEL 076 (478) 0846

HP <http://www.gyokueiji.net/> Facebook <https://www.facebook.com/gyokueiji>